一　般　質　問　通　告　書

令和　８年１１月　９日

議 会 議 長　　様

議席番号　　１２　　番

議員氏名　　大　橋　芳　久

質 問 事 項	質　　問　　要　　旨	指 定 答 弁 者
１．給食における牛乳の提供のあり方は	学校給食において、牛乳は長年にわたり毎日の献立に取り入れられている。牛乳は、カルシウムやたんぱく質などを含む栄養価の高い食品であること、また、酪農業を支えることにもつながっていることなどを理解している。 一方で、牛乳と相性のよくない献立であっても牛乳が提供される、あるいは、食の多様化等により牛乳を普段飲まない児童・生徒や、牛乳が苦手であったり、体質的に受け入れられない児童・生徒もいる。これらは、牛乳が苦手な児童・生徒にとって、９年間というつらい時間にもなりかねない。 さらに、この件について児童・生徒に話を聞いてみても、意見は様々であり、いずれも間違いではないと考える。 そこで以下の点を中心に質問する。 （１）給食に牛乳を提供する狙いは何か。 （２）牛乳の提供について、どのように児童・生徒に伝えているのか。 （３）牛乳の飲み残しの実態を把握しているのか。 （４）牛乳によって補う栄養素を、他の食品で補うことは可能なのか。 （５）牛乳を飲めない児童・生徒はどれくらいいるのか。 また、学校給食法第２条では、その目標として「適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること」と掲げられているが、牛乳を飲めない児童・生徒にはどのようにフォローしているのか。	町長 副町長 教育長 教育総務課長 学校教育課長

１１月　９日　午後　３時５０分 受理

質問事項	質　問　要　旨	指定答弁者
２．窪田町長の２期目の施策は	町長は２期目の施策について、１期目と矛盾するものではなく、ブラッシュアップしていくものだとしている。 そこで、以下のことを中心に伺う。 なお、なるべく簡潔な答弁を要望する。 （１）病院誘致について ①「中核病院」を目指すとしているが、なぜ、中核病院にこだわるのか。 ②中核病院で診療する場合、紹介状が必要になる場合もあり、通院に丸一日かかることが考えられる。そのような場合でも医療を守れると言えるのか。 ③全国的に中核病院の誘致に成功した例はあるのか。 （２）リーダーは最悪の状況を想定して行動するのがあるべき姿である。そこで伺う。 ①第８次埼玉県地域保健医療計画の見直しが行われることを待つとしているが、見直しが行われない、あるいは見直しが行われても病院誘致が前に進まない可能性は考えないのか。 ②下野久喜線について、久喜市の貴志市長と会談した際に「見直しの話がなかった」と答弁されたが、それをそのまま受け止めているのか。 ③給食費の無償化について、来年度の見込みは。 （３）大学農学部との連携について、どこにも２期目の方針に示されていないがどうしたのか。 （４）２期目では、ロードマップは作成しないとし、「今後については、情報提供の手法を検討する」と答弁されたが、その結果は。	町長